

【取組分野・活動実績シート】		
1. 基本情報		
大学名・学部名・学科名	日本大学理工学部まちづくり工学科	
研究室 代表者名	落合正行研究室 落合 正行	
研究室代表者の専門分野	建築設計 建築計画 コモンズデザイン	
研究室の学生数	25名	
活動可能エリア	特になし(要相談)	
関連ホームページ	名称	URL
	個人ホームページ	http://masavukiochiai.jp
2. 地域課題解決に向けた取組分野		
● 観光	(歴史的資源や古民家を活用した観光まちづくり)	
● 移住・定住・関係人口	(空き家を活用した移住促進住宅の提案)	
農林水産業	()	
起業支援	()	
● まちなか再生	(空き家の地域的活用、リノベーションまちづくり)	
集落再生	()	
環境	()	
その他	()	
3. 活動実績		
【活動実績①】 (1)活動地 : 三重県度会郡玉城町 (2)活動内容: 2023年より、玉城町が郵便局と連携し空き家調査を実施。そこで顕在化した町内に点在する約260件の空き家をいかに流通させるか、その仕組みづくりを大阪に本社をもつ民間の不動産事業者と2026年7月から協働しながら進めています。 (3)活動による成果: 総務省の「地域活性化起業人」制度を活用して、不動産事業者の社員が地域に入り込み、活動を始動。現在、研究室は学生らとともにこの活動を支援しています。		
【活動実績②】 (1)活動地 : 徳島県海部郡美波町 (2)活動内容: 2014年より、神奈川大学(曾我部昌史研究室)が活動する美波町の地域活性化プロジェクトに、2026年4月から大阪大学(山崎吾郎先生)のとともに参画。港湾空間をみなとまちにおける地域のcommonsとして捉え、地域内関係者の連携を強化する取組みを行っている。 (3)活動による成果: 2026年4月、6月には地域イベント「ひわさの市」の運営を支援したり、9月には日和佐うみがめ博物館カレッタ内のうみがめ食堂と協働でイベントの企画・実施を行う予定である。		
【活動実績③】 (1)活動地 : (2)活動内容: (3)活動による成果:		
4. 研究室卒業生の地方での活動状況		
5. 希望する活動内容		
研究室の専門分野である、空き家や空き店舗、空きビル等の既存ストックを有効に活用したり、地域内関係者の関係構築を図りながら共有空間(commons)を育む取組みを通じて、地域活性化に資する活動ができればと考えます。		